

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 保健衛生部生活衛生課管理計画係
 問合せ先 03 - 5803 - 1223

3年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	公衆浴場クリーンエネルギー燃料費補助金									
根拠規定等	文京区公衆浴場クリーンエネルギー燃料費補助要綱									
創設年月	平成	30	年	7	月	経過年数 〔自動計算〕	2年	終了予定年月		
見直し年月	平成	31	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	2年			
見直しの内容	補助率を1/5から1/1に改正									
予算科目	款	項		目		大事業		中事業		計画事業番号
	6 衛生費	1 保健衛生費		1 保健衛生総務費		6 公衆浴場補助等		2 施設整備費等補助		
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給									

2 補助金の概要

補助目的	クリーンエネルギーを利用する公衆浴場に対し、ガス燃料費の一部を補助することにより、公衆浴場におけるクリーンエネルギーの利用を推進するとともに、公衆浴場経営を安定させることを目的とする。						
補助事業等の内容	公衆浴場で使用するガス燃料のうち、クリーンエネルギーの利用をする者に対し、ガス燃料費の一部を補助すること						
補助対象経費の内容	ガス燃料費のうち、クリーンエネルギーに係る経費（電気及び熱に変えても二酸化炭素、窒素酸化物等の有害物質を輩出しない、又は有害物質の排出量が少ないエネルギーをいう。）						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO（特定非営利活動団体） <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 区内公衆浴場（豊川浴泉、大黒湯、白山浴場、ふくの湯、君の湯）						
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率（補助率 1/1） <input type="checkbox"/> 定額（補助額）						
	<input type="checkbox"/> 補助単価（補助単価 単位） <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕 補助金額は各月の補助対象経費の実績額（1/1）、ただし5万円を上限とする 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における 用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助（区上乗せ無し） <input type="checkbox"/> 補助（区上乗せ有り）		上乗せの内容・理由				

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	14	12	12	10
決算(予算)額	4,087	3,600	3,350	3,000
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	4,087	3,600	3,350	3,000
交付実績の特記事項	件数は上半期交付浴場数+下半期交付浴場数 平成31年3月31日歌舞伎湯廃業、令和2年10月31日富士見湯廃業			

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	公衆浴場に対し、ガス燃料費の一部を補助することにより、クリーンエネルギーの利用促進と公衆浴場の経営安定を支援することができた。
課題	浴場によっては、薪と都市ガスを併用しているところもあるため、引き続きクリーンエネルギーを進めることが課題である。
今後の方向性	公衆浴場におけるクリーンエネルギーの利用を推進するとともに、公衆浴場経営を安定させるため、事業を継続する。